

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号
C-7-1
事業名
共同利用施設復興整備事業
事業費
総 額 1,096,150,786 円
事業期間
平成24年度～平成27年度
事業目的・事業地区（別紙として地図を添付）
東北地方太平洋沖地震の津波により甚大な被害を受けた水産業の復興に向け、水産業共同利用施設及び水産加工流通施設を整備する。
事業結果
・平成24年度 ①水産加工処理施設（市町村施設分）整備に係る設計監理業務、建築工事（白井、黒崎2施設） ②民間を通じた水産加工処理施設整備に係る補助金の交付（4団体、4施設） （工事概要） ①白井地区共同利用施設：木造平屋建 31.46㎡ 黒崎地区共同利用施設：木造平屋建 66.24㎡ ②株式会社越戸商店による水産加工処理施設整備：鉄骨造1部2階建 3158.93㎡ 株式会社三陸水産による水産加工処理施設整備：鉄骨造平屋建 852.17㎡ 株式会社双葉商店による水産加工処理施設整備：鉄骨2階建 113.95㎡ 有限会社カネシメ水産による水産加工処理施設整備：ボイル施設 一式 ・平成25年度 ①水産加工処理施設（市町村施設分）設計監理業務委託、建築工事（ネダリ浜） ※工事完成は平成26年度 ②民間を通じた水産加工処理施設整備に係る補助金の交付（2団体、2施設） （工事概要） ①黒崎（ネダリ浜）地区共同利用施設：木造平屋建 63.76㎡、 ②株式会社越戸商店による水産加工処理施設整備：鉄骨造平屋建 215.30㎡ 有限会社カネシメ水産による水産加工処理施設整備：木造平屋建 142.50㎡ ・平成26年度 ①水産加工処理施設（市町村施設分）設計監理業務委託、建築工事（普代、太田名部2施設）※工事完成は平成27年度 （工事概要） ①普代地区共同利用施設：木造平屋建 62.10㎡ 太田名部地区共同利用施設：木造平屋建 67.90㎡
事業の実績に関する評価
○ 復興交付金事業の有用性、経済性や復興交付金事業計画の実施に当たり県又は市町村において改善が可能であった点を踏まえ、事業の実績評価を記載してください。 東北地方太平洋沖地震の津波により甚大な被害を受けた水産業の再興が急務であり、生産から加工流通までが一体となって取り組み、雇用の場を確保・創出し、地域経済の活性化が図られた。 また、水産業の要となる水産加工流通施設について、村の復興計画に基づき民間団体による整備を推進したことで、太田名部魚市場の水揚げ増加と漁業者の所得向上及び地域経済の活性化につながった。

【参考指標】

人口一人当たりの村民所得

平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
1,923,000	2,045,000	2,483,000	2,818,000	2,757,000	2,884,000

※平成26年度岩手県市町村民経済計算年報より抜粋

- この際、下記①から③までの調査・分析・評価に基づき、有用性、経済性及び改善が可能であった点を検討し、その結果を記載してください。

① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価

「普代村水産加工流通業復興計画」に掲げた所期の目的は達成できたものとする。

【普代村水産加工流通業復興計画に掲げた目標値】

5年後（平成27年度）に、太田名部魚市場の水揚げ高を、平成22年度の1.15倍とする。

（平成28年3月31日現在の状況）

太田名部魚市場の水揚げ高

（単位：t）

年度 区分		H22年度 (実績)	H23年度 (実績)	H24年度 (実績)	H25年度 (実績)	H26年度 (実績)	H27年度 (実績)
養殖若布	水揚量	1,995.0	891.1	1,952.9	2,750.7	2,157.3	3,629.7
	率	100.0%	44.7%	97.9%	137.9%	108.1%	181.9%
養殖昆布	水揚量	2,598.0	0.0	1,547.1	1,838.2	1,428.7	1,125.8
	率	100.0%	0.0%	59.5%	70.8%	55.0%	43.3%
うに	水揚量	2.6	0.8	0.9	1.4	1.4	1.9
	率	100.0%	30.8%	34.6%	53.8%	53.8%	73.1%
鮑	水揚量	7.6	6.6	2.8	9.9	9.5	8.1
	率	100.0%	86.8%	36.8%	130.3%	125.0%	106.6%
鮮魚	水揚量	3,171.5	4,352.6	3,008.2	3,755.8	7,379.1	5,517.1
	率	100.0%	137.2%	94.9%	118.4%	232.7%	174.0%
その他	水揚量	78.7	19.7	48.1	49.8	33.2	61.5
	率	100.0%	25.0%	61.1%	63.3%	42.2%	78.1%
合計		7,853.4	5,270.8	6,560.0	8,405.8	11,009.2	10,344.1
		100.0%	67.1%	83.5%	107.0%	140.2%	131.7%

② コストに関する調査・分析・評価

共同利用施設整備費を116,215千円で見込んでいたが、事業実施前に内容を精査し、経済性及び施工性の容易性等を比較検討し事業費縮減に努め、最終事業費が70,238千円となり、45,977千円減額することができた。

③ 事業手法に関する調査・分析・評価

・民間を通じた水産加工処理施設整備（平成24年度）

	想 定 事 業 期 間	実 際 の 事 業 期 間
公募期間	H24.3.15 ～ H24.4.15	H24.4.13 ～ H24.4.24
事業期間	H24.4.15 ～ H25.3.31	H24.5.25 ～ H25.7.31

・民間を通じた水産加工処理施設整備（平成25年度）

	想 定 事 業 期 間	実 際 の 事 業 期 間
公募期間	H25. 5. 1 ～ H25. 6. 30	H25. 5. 10 ～ H25. 5. 24
事業期間	H25. 7. 1 ～ H26. 2. 28	H25. 6. 27 ～ H26. 3. 17

・共同利用施設復興整備事業（5施設）

	想 定 事 業 期 間	実 際 の 事 業 期 間
設計監理業務委託	H24. 4. 15 ～ H24. 7. 15	H24. 7. 9 ～ H27. 6. 10
建設工事	H24. 7. 15 ～ H25. 3. 31	H24. 8. 17 ～ H27. 5. 29

水産加工処理施設整備事業については、概ね予定どおり事業を進めることができた。

共同利用施設復興整備事業5施設のうち2施設は、予定どおり工事を完了することができた。残り3施設については、建設予定地（建設する地区は決まっていたが、実際に建てる場所）が決まっていなかったことから、建設場所の選定に時間を要し、予定期間を大きく超過する結果となった。

事業担当部局

普代村総務課政策推進室 電話番号0194-35-2114（内線142）

【白井地区共同利用施設】



【黒崎地区共同利用施設】



【黒崎（ネダリ浜）地区共同利用施設】



【普代地区共同利用施設】



【太田名部地区共同利用施設】



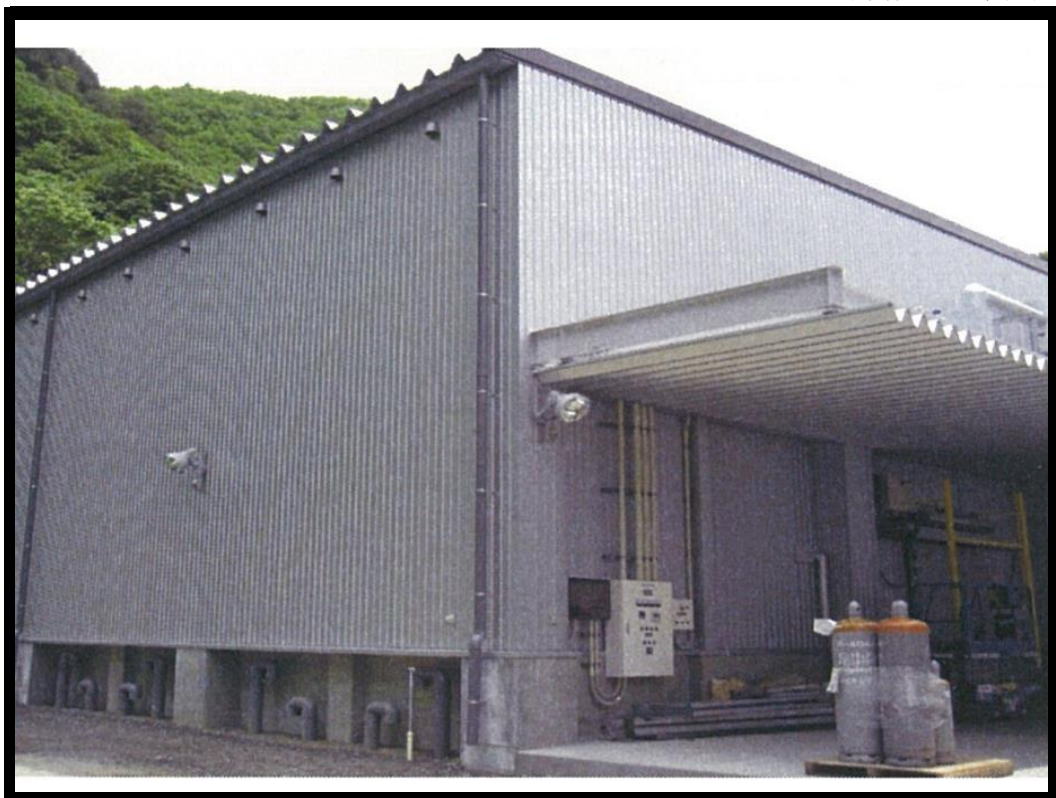
【株式会社越戸商店：水産加工処理施設】

〈平成 2 4 年度〉



〈平成 2 5 年度〉





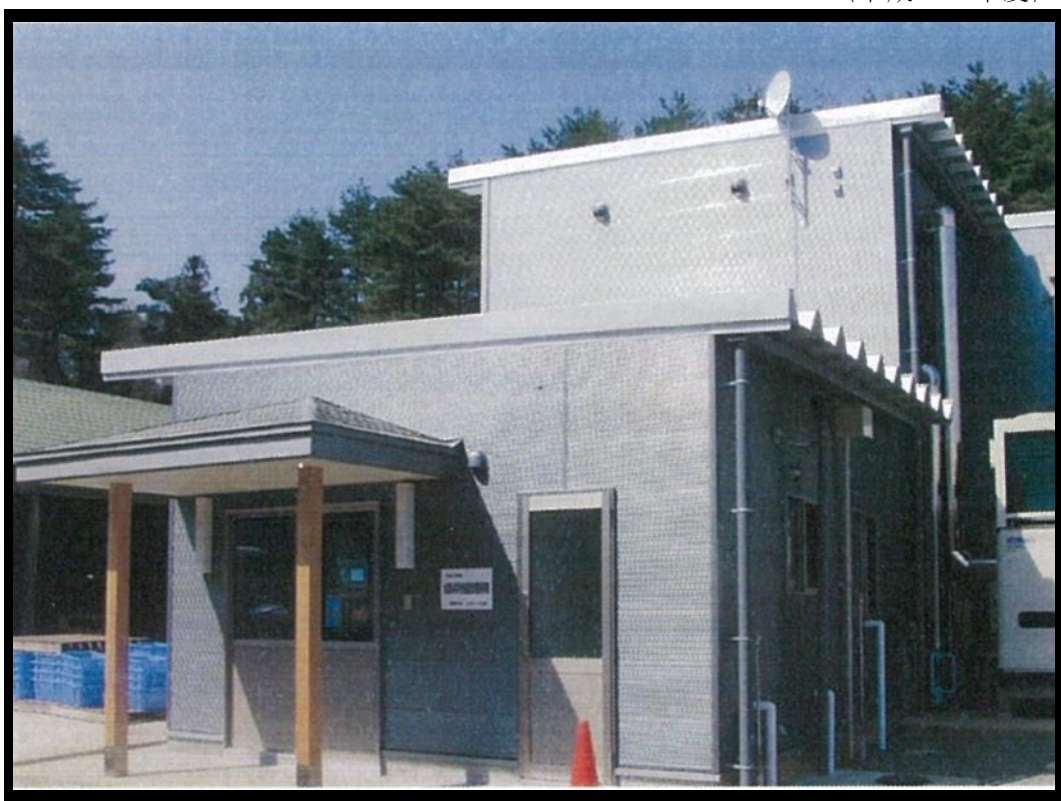


【有限会社カネシメ水産:水産加工処理施設】

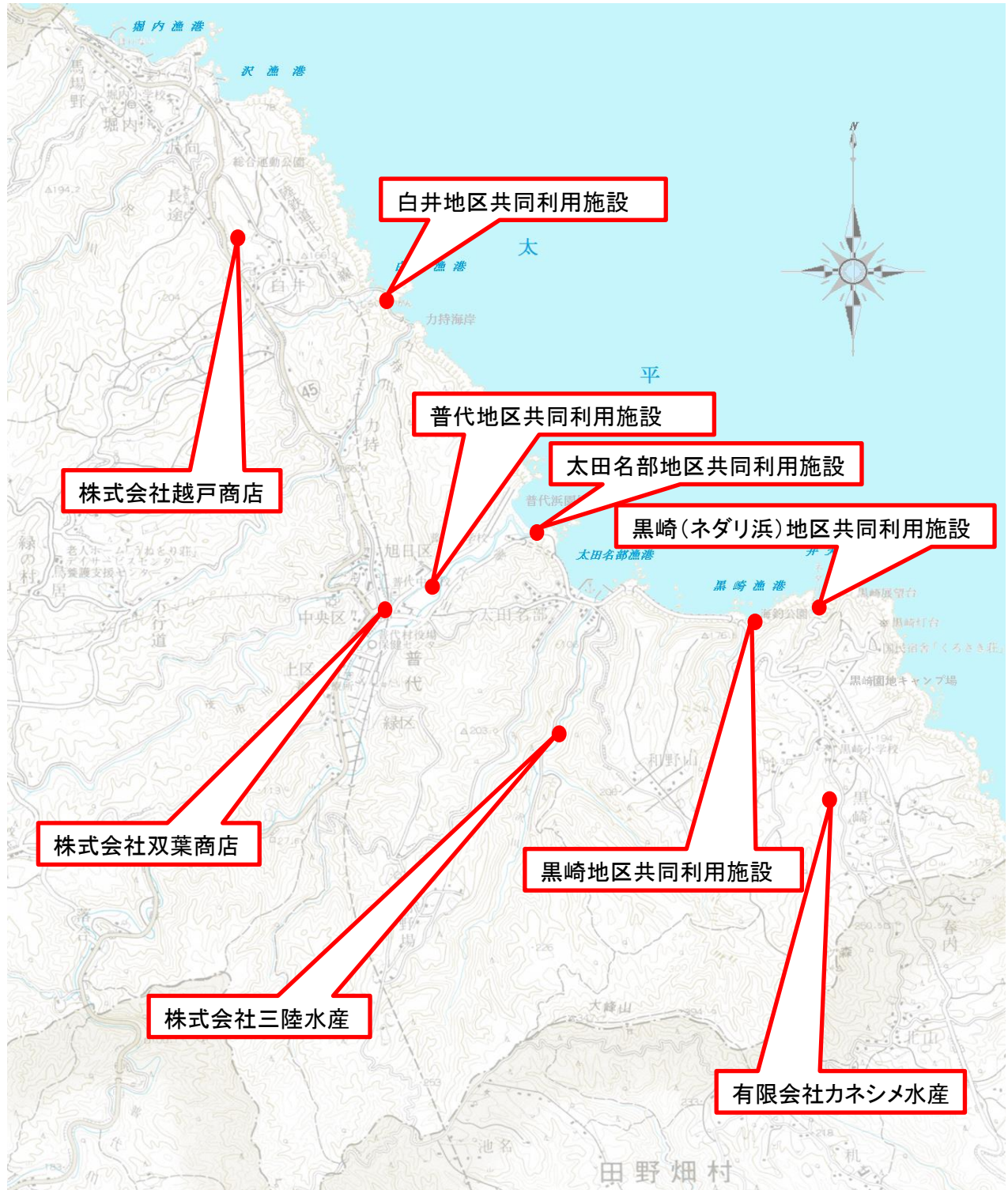
〈平成24年度〉



〈平成25年度〉



【施設の位置図】



【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号				
◆C-7-1-1				
事業名				
海産物等販路拡大・販売促進事業				
事業費				
総 額	30,389,068 円			
	事業費	交付対象事業費	内交付金分	内村単独分
	30,389,068	29,389,068	23,510,000	6,879,068
事業期間				
平成24年度～平成25年度				
事業目的・事業地区				
東北地方太平洋沖地震の津波により、壊滅的な被害を受けた漁業従事者の一刻も早い生業再建や復興のため、漁家収入の安定化に直接影響をあたえる主要生産品であるコブ、ワカメ類の取扱高を増加させ、水産業の活性化を図る。 また、安定した生産・販売を確保するため、村外の多くの人たちや観光客との交流を図るとともに、村の特産品（海産物）のPR活動、企業訪問等を積極的に行い、販路の拡大や販売促進に努めることを目的とする。				
事業結果				
【平成24年度】 ・こどもまつり開催事業（5月5日開催 来場者数1,000人） ・イーハトーブトライアル大会事業（8月25日開催） ・観光インフォメーション事業（通年） ・普代浜ビーチバレーボール大会（8月5日開催 参加チーム数25チーム） ・ふだいまつり開催事業（9月7日～9日まで開催） ・海フェスタinふだい（10月7日開催 来場者数5,500人） ・普代フェア（11月9日～23日まで開催 盛岡市周辺の産直施設、飲食店を会場に特産品、加工品等の販売及び普代産の食材を使った料理を提供するフェアを開催） ・観光物産事業（東京、秋田、盛岡、滝沢、矢巾、二戸にて海産物等の直売を行う物産展を開催） ・ふだいまるごと元気市（7月1日開催 来場者数1,500人） 【平成25年度】 ・観光インフォメーション事業（通年） ・ふだいまつり開催事業（9月6日～8日まで開催） ・海フェスタinふだい（10月6日開催 来場者数5,000人） ・普代フェア（11月8日～24日まで開催 盛岡市周辺の産直施設、飲食店を会場に特産品、加工品等の販売及び普代産の食材を使った料理を提供するフェアを開催） ・観光物産事業（東京、群馬、仙台、秋田、盛岡、滝沢、矢巾、二戸にて海産物等の直売を行う物産展を開催）				
事業の実績に関する評価				
○ 復興交付金事業の有用性、経済性や復興交付金事業計画の実施に当たり県又は市町村において改善が可能であった点を踏まえ、事業の実績評価を記載してください。 効果促進事業（海産物等販路拡大・販売促進事業）を実施することにより、村内外の多くの人に本村の水産物をPRすることができた。基幹事業で整備した水産加工業者も各イベント等に参加しており、販路拡大や販売促進にも大きく繋がったと考えられる。また、復興イベントの開催により観光客の誘客も図ることができ、地域経済の活性化にも繋げることができた。特にも、海フェスタ・ふだいまつりは過去最高の集客があり、村外の観光客に対して村の水産物				

をPRできた。

【海フェスタ・ふだいまつり来場者数】

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
海フェスタ	3,000 人	震災により中止	5,500 人	5,000 人	4,500 人
ふだいまつり	4,000 人	2,500 人	5,000 人	5,000 人	4,000 人

- この際、下記①から③までの調査・分析・評価に基づき、有用性、経済性及び改善が可能であった点を検討し、その結果を記載してください。

① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価

震災以降課題となっていた漁業従事者の生業については、基幹事業で整備した水産加工業者の施設によりワカメ・コンブの取扱高が増加し、漁家収入の安定化にも繋がっていくと考えられる。しかし、取扱高が上がっても販売とは結びつかないというのが現実であり、このサイクルを確固たるものにすることが、水産業の復興への重要な取り組みと考えられる。このことから、今まで以上に地元水産物のPRをし、新たな販路を拡大するための事業を継続実施していく必要があると考える。

② コストに関する調査・分析・評価

当該事業費は当初の事業計画に計上した予算内で実施しており、事業費は妥当な規模であると考えられる。

③ 事業手法に関する調査・分析・評価

・平成24年度

	想 定 事 業 期 間	実 際 の 事 業 期 間
事業期間	H24. 4. 1 ～ H25. 3. 31	H24. 4. 1 ～ H25. 3. 29

・平成25年度

	想 定 事 業 期 間	実 際 の 事 業 期 間
事業期間	H25. 4. 1 ～ H26. 2. 28	H25. 4. 1 ～ H26. 3. 31

概ね予定どおり事業を進めることができた。

事業担当部局

普代村総務課政策推進室 電話番号 0194-35-2114 (内線142)

【平成25年度普代フェアの様子】



【平成25年度海フェスタの様子】



【平成25年度ふだいまつりの様子】



「ふだいの昆布で村おこし!」プロジェクト

好評 第4弾!

普代フェア in 盛岡

平成24年 **11月9日金~23日金** 【主催】普代村

普代村の特産品が当たる!
スタンプラリー 同時開催

市内12店舗同時開催!

- ヌッフ デュ パブ
盛岡市大通2-4-22 サンライスタウン4F
- きのえね支店
盛岡市本町通1-17-6
- 居酒屋 ねまる
盛岡市菜園1-12-25 2F
- ビアレストラン アリーブ
盛岡市大通3-3-18 ホテル東日本B1F
- スパニッシュ ライツ
盛岡市菜園1-3-6 農林会館B1F
- 賢治の大地館
盛岡市大通3-4-1 クロステラス盛岡1F
- 海鮮料理/天ぷら 浜や
盛岡市中ノ橋通1-12-10
- 匠の(たくみの)
盛岡市大通1-11-4 1F
- ビアバー ペアレン 中ノ橋
盛岡市中ノ橋通1-1-21 ホテルブライトイン盛岡1F
- セカンドダイニング ジャーラン
盛岡市盛岡駅前通9-3 ジャーランビル4F
- 手作り味工房 彩彩
盛岡市肴町6-10 ホットライン肴町アーケード内
- 姫神の郷産直館 恵一握
盛岡市玉山区浪民字鶴岡20-1 イオンスーパーセンター盛岡浪民店内

お問い合わせ:普代村農林商工課 TEL0194-35-2115

「ふだいの昆布で村おこし!」プロジェクト

好評 第5弾!

普代フェア in 盛岡

平成25年 **11月8日金~24日日** 【主催】普代村

普代村の特産品が当たる!
スタンプラリー 同時開催

市内17店舗同時開催!

- ヌッフ デュ パブ
盛岡市大通2-4-22 サンライスタウン 4F
- 海鮮料理/天ぷら 浜や
盛岡市中ノ橋通1-12-10
- きのえね支店
盛岡市本町通1-17-6
- 匠の(たくみの)
盛岡市大通1-11-4 1F
- 居酒屋 ねまる
盛岡市菜園1-12-25 2F
- ビアバー ペアレン 中ノ橋
盛岡市中ノ橋通1-1-21 ホテルブライトイン盛岡 1F
- ビアレストラン アリーブ
盛岡市大通3-3-18 ホテル東日本 B1F
- セカンドダイニング ジャーラン
盛岡市盛岡駅前通9-3 ジャーランビル 4F
- スパニッシュ ライツ
盛岡市菜園1-3-6 農林会館 B1F
- ビアババ ペアレン 材木町
盛岡市材木町7-31
- ダコッタ
盛岡市菜園2-3-22 プラザバンパールビル 2F
- アル・フォルノ
盛岡市菜園2-4-6
- 賢治の大地館
盛岡市大通3-4-1 クロステラス盛岡 1F
- 姫神の郷産直館 恵一握
盛岡市玉山区浪民字鶴岡20-1
イオンスーパーセンター盛岡浪民店内
- 手作り味工房 彩彩
盛岡市肴町6-10
ホットライン肴町アーケード内
- Nanak 郷土銘産品コーナー
盛岡市中ノ橋通1-6-8 Nanak 1F
- サン・フレッシュ都南
盛岡市下飯岡21-180

東京都内1店舗同時開催!(11/18日~23日まで)

- ヌッフ デュ パブ 六本木
東京都港区六本木7-17-19
FLEG六本木Second 2F

お問い合わせ:普代村農林商工課 商工観光対策室 TEL0194-35-2115

普代村の特産品が
当たる!
詳しくは専用パンフレットを
ご覧下さい

福幸祈願 海フェスタinふだい

海上パレード 乗船!!

10:30
▼
11:15

【先着120名、参加料500円/人】

2012 10月7(日)日

会場
普代村
太田名部漁港
午前 10:00~

農林水産物が 新鮮で安い!!

海上遊覧

乗船料：1人 500円
出航時間：12:30~14:50
1回所要20分コース
乗船定員：28名/1回
第二十一期光丸

ふだい荒磯太鼓

10:05
▼

もちまき大会

15:00
▼

中野流 鶴鳥七頭舞

11:15
▼
11:45

よさこいソーラン

10:35
▼

活魚つかみどり大会

12:10
▼
13:00

もちきお振舞い(矢野)

11:45
▼

岩本公水・大沢桃子
山川大介・早乙女清次郎 他
歌謡・舞踊・演歌の競演

13:00
▼
14:45

主催/海フェスタinふだい実行委員会

主催：西條町、普代村、普代村漁業協同組合、普代村観光協会、村内児童会、漁協
 協賛：JAあいわて普代支部、久慈地方森林組合、生業研究クラブ、ふだい荒磯太鼓の会、村内小中平校、農産とりも会

「ふだい」することと「海」がついて「海フェスタinふだい」に
 名称を定めて、今年からスタートいたします。
 <イベント参加・お問い合わせ> TEL. 0194-08-0116
 実行委員会事務局（普代村役場地蔵水庫前）
<http://www.vill.fudai.wate.jp/>

福幸祈願 海フェスタinふだい

2013 10月6日(日)

会場 普代村 太田名部漁港

午前10:00～

海上遊覧

普代村漁港を海上遊覧いたします
第二十一 翔光丸

乗船料：1人 500円
出航時間：12:00～14:30
1回およそ20分コース
乗船定員：28名/1回

乗船料は普代村漁港に於いてのみ有効です。出航70分前までに普代村に到着し、その前までに乗船してください。

海上パレード 乗船!!

10:30
11:15

【先着120名、参加料500円/人】

ふだい荒磯太鼓

10:05

迫力満点

もちまき大会

15:00

ビッグな景品あり!

中野流 鵜鳥七頭舞

11:20
11:50

県指定無形民俗文化財

よさこいソーラン

10:35

活魚つかみどり大会

12:10
13:00

もちつきお振舞い(矢巾町)

11:50

沢田知可子コンサート & 三味線・民謡ショー

13:00
14:30

会場案内図

主催/海フェスタinふだい実行委員会

主催団体/普代村、普代村漁業協同組合、普代村観光協会、村内定置網、漁師組合
 協力団体/JA新いわて普代支所、久慈地方農林総合、生活研究グループ、ふだい荒磯太鼓の会、
 村内小中学校、産直とむ会 等

海フェスタinふだいはアサヒグループホールディングス株式会社の支援を受けて実施しています。

<イベント参加・お問い合わせ> TEL 0194-35-2116
<http://www.vill.fudai.iwate.jp/> 実行委員会事務局（普代村役場第三会議室）

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号													
C-5-1													
事業名													
堀内、沢地区漁業集落防災機能強化事業													
事業費													
総額	84,001,600 円												
	事業費	交付対象事業費	内交付金分	内村単独分									
	84,001,600	84,000,000	63,000,000	21,001,600									
事業期間													
平成24年度～平成26年度													
事業目的・事業地区（別紙として地図を添付）													
東北地方太平洋沖地震の津波により被災した沢漁港、まついそ公園に避難路を整備し、地震・津波に対する防災機能強化を図ることを目的とする。													
事業結果													
- 平成24年度 現地調査 - 平成25年度 工事設計（沢地区） - 平成26年度 工事設計（堀内地区） 設置工事（堀内、沢地区） （工事概要） 堀内地区避難階段 L=86.80m 沢地区避難階段 L=36.62m 沢地区避難路 L=135.9m													
事業の実績に関する評価													
○ 復興交付金事業の有用性、経済性や復興交付金事業計画の実施に当たり県又は市町村において改善が可能であった点を踏まえ、事業の実績評価を記載してください。 当該事業により、当該事業及びこれとあわせて実施した効果促進事業（◆C-5-1-2（別途評価様式参照））により、避難対策施設として堀内・沢地区避難階段や避難路を整備したことで、沿岸地区の住民や観光客の避難安全性が確保できたと考えられる。 【第1避難場所までの距離】 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>整備前</th> <th>整備後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>堀内地区</td> <td>450 m</td> <td>200 m</td> </tr> <tr> <td>沢地区</td> <td>700 m</td> <td>170 m</td> </tr> </tbody> </table> ○ この際、下記①から③までの調査・分析・評価に基づき、有用性、経済性及び改善が可能であった点を検討し、その結果を記載してください。 ① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価 これまで、避難勧告発令等の災害事象が発生していないため、実際に避難路として活用された例はないが、防災訓練等の際に、施設を活用した訓練が、平成26年度から毎年実施されており、地域住民の方が参加するなど、地域防災力向上のために有益に活用されている。 ② コストに関する調査・分析・評価 事業実施前に内容を精査し、経済性及び施工性の容易性等を比較検討し、事業費縮減に努めた。当該事業費は妥当な規模であると考えられる。						整備前	整備後	堀内地区	450 m	200 m	沢地区	700 m	170 m
	整備前	整備後											
堀内地区	450 m	200 m											
沢地区	700 m	170 m											

③ 事業手法に関する調査・分析・評価

・沢地区避難階段整備工事

	想 定 事 業 期 間	実 際 の 事 業 期 間
事業期間	H24. 4. 1 ～ H24. 12. 31	H26. 1. 27 ～ H26. 7. 31

・堀内地区避難階段整備工事

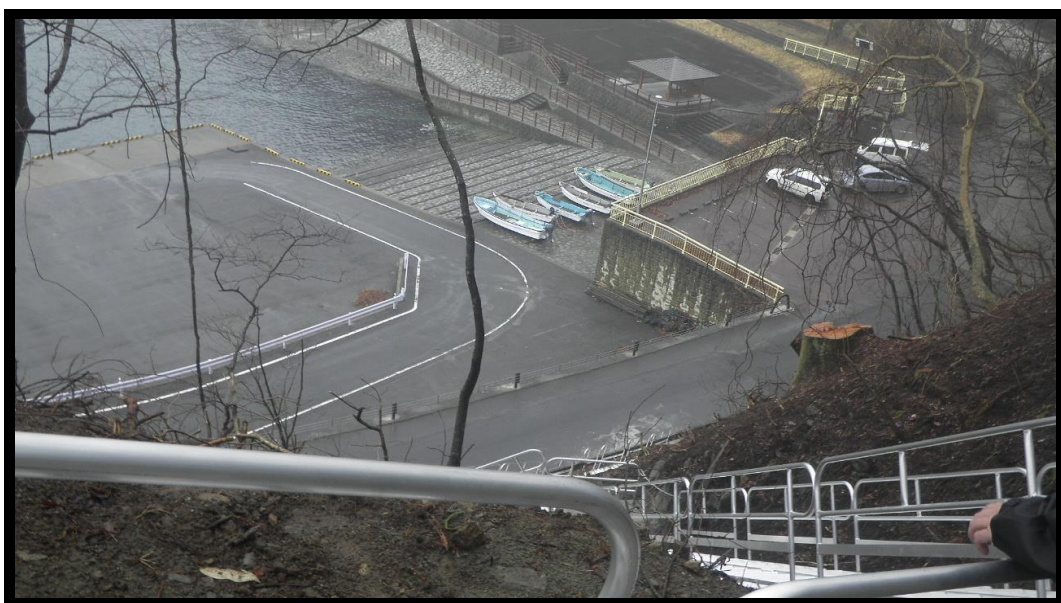
	想 定 事 業 期 間	実 際 の 事 業 期 間
事業期間	H24. 4. 1 ～ H24. 12. 31	H26. 4. 16 ～ H27. 3. 18

計画変更（現地調査による線形（路線）の確定に伴う工事費の増）により、当初事業費では施工できなくなったため、所要の手続きに時間を要し事業開始時期が大幅に遅れる結果となった。

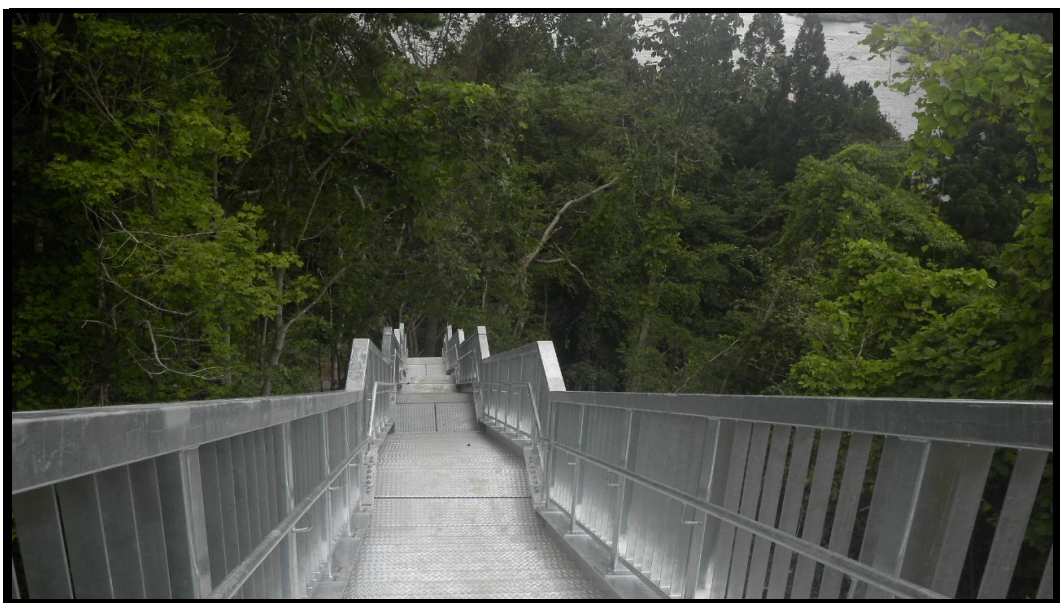
事業担当部局

普代村総務課政策推進室 電話番号 0 1 9 4 - 3 5 - 2 1 1 4 （内線 1 4 2）

【堀内地区避難階段】



【沢地区避難階段】



一堀内地区一

堀内地区避難階段

沢地区避難階段

凡 例

- 第1避難場所 (津波対応)
- 第2避難場所 (建物)
- 水門、防衛堤
- 防災行政無線
- 基本的な避難方向
- さらなる避難方向
- 道路、河川等標識箇所
- 主要道路 (国・県道、主な村道)
- 鉄道
- 公共施設等

津波浸水予測図
(3つの想定津波の最大浸水深)

- 1m未満
- 1m以上 3m未満
- 3m以上 5m未満
- 5m以上

予測される最大上流・津波到達時間

※ 3つの想定津波で予測される
影響範囲内での最大上流・津波到達時間
※ 1m未満の浸水深は、津波到達時間
※ 3m以上の浸水深は、津波到達時間

避難場所

第1避難場所 (津波対応)		第2避難場所	
番号	場所	番号	場所
①	堀内地区センター	①	堀内地区センター
②	日向地区センター	②	日向地区センター
③	堀内地区内蔵	③	堀内地区内蔵
④	堀内地区住宅付	④	堀内地区住宅付
⑤	堀内地区住宅付	⑤	堀内地区住宅付

0 100 200 300 400 500 1:4,000

【避難階段の位置図】

